



2019年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2018年11月5日

上場会社名 新興プランテック株式会社
 コード番号 6379 URL <http://www.s-plantech.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉川 善治

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員 (氏名) 福久 正毅

TEL 045-758-1950

四半期報告書提出予定日 2018年11月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第2四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第2四半期	43,789	2.8	3,588	1.7	3,706	0.2	2,449	0.8
2018年3月期第2四半期	45,067	3.1	3,527	0.2	3,698	9.7	2,470	15.2

(注) 包括利益 2019年3月期第2四半期 2,889百万円 (6.2%) 2018年3月期第2四半期 3,081百万円 (21.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第2四半期	52.98	
2018年3月期第2四半期	53.43	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期第2四半期	80,391	46,113	56.3	979.81
2018年3月期	73,477	45,011	60.2	956.99

(参考) 自己資本 2019年3月期第2四半期 45,293百万円 2018年3月期 44,239百万円

「税効果会計に係る会計基準」の一部改正を当第1四半期連結会計期間の期首から適用したため、2018年3月期においては遡及適用後の数値を記載しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期		0.00		39.00	39.00
2019年3月期		0.00			
2019年3月期(予想)				42.00	42.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	97,000	8.2	7,000	9.8	7,300	10.0	4,800	7.8
								103.84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期2Q	46,310,892 株	2018年3月期	46,310,892 株
期末自己株式数	2019年3月期2Q	83,764 株	2018年3月期	83,455 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年3月期2Q	46,227,290 株	2018年3月期2Q	46,227,517 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の数値は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間(2018年4月1日～2018年9月30日)におけるわが国経済は、輸出の持ち直しに足踏みがみられるものの、個人消費の持ち直しや生産が緩やかに増加するとともに設備投資が増加するなど、景気は緩やかに回復する中で推移しました。

海外経済では、米中の貿易政策による不確実性や通商問題の動向、金融資本市場の変動の影響があったものの、緩やかな回復基調で推移しました。

当社を取り巻く事業環境については、石油業界では懸案となっていた経営統合・再編の動きも決着の方向となり、ここ数年続いた石油業界の大型再編も最終局面を迎えました。

また、石油製品の需要が減少する国内市場において、これまでの供給能力の削減により石油製品の需給環境が改善し、事業環境が好転したものの、長期にわたりガソリン価格が高止まりし、ガソリン消費の減少が懸念される状況となっています。

一方、石油化学業界では市況の好調が維持され、高機能品の需要が堅調な状況にありました。あわせて、一般化学業界をはじめとする一般工業分野においても、景気の緩やかな回復に伴い設備投資が回復するなどの動きも見られました。

当社グループでは、当期(2019年3月期)は定期修理工事が前期(2018年3月期)よりも増加する見込みであることや、プラント強靱化対策工事、経年化対策や安定稼働のための改造・改修工事のほか、高機能品の生産のための新規プラント建設工事などが引き続き予想されるため、これらの工事の受注確保に最優先に取り組むとともに、材料価格や人件費、外注加工費の上昇要因に対し、直接工事費の原価低減、経費の継続的削減などにより収益の確保に努めました。

当第2四半期連結累計期間における業績につきましては、受注高は前年同期比10.8%増の513億9千9百万円となり、売上高である完成工事高は前年同期比2.8%減の437億8千9百万円となりました。また、営業利益は35億8千8百万円(前年同期比1.7%増)、経常利益は37億6百万円(前年同期比0.2%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は24億4千9百万円(前年同期比0.8%減)となっております。

受注高の工事種類別内訳

(単位：百万円)

受注高		2018年3月期 第2四半期	2019年3月期 第2四半期	前年比	増減率
エンジニアリング業	日常保全工事	11,048	11,419	371	3.4%
	定期修理工事	19,145	22,610	3,465	18.1%
	改造・改修工事	15,011	13,644	△1,366	△9.1%
	新規設備工事	1,179	3,724	2,545	215.9%
合計		46,383	51,399	5,015	10.8%

完成工事高の工事種類別内訳

(単位：百万円)

完成工事高		2018年3月期 第2四半期	2019年3月期 第2四半期	前年比	増減率
エンジニアリング業	日常保全工事	10,564	11,029	464	4.4%
	定期修理工事	21,012	21,190	177	0.8%
	改造・改修工事	10,613	8,578	△2,035	△19.2%
	新規設備工事	2,804	2,914	110	3.9%
その他		71	76	5	7.2%
合計		45,067	43,789	△1,278	△2.8%

※その他は、不動産の賃貸、保険代理店業務などであります。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、803億9千1百万円で前連結会計年度末より69億1千4百万円増加しました。これは、電子記録債権が10億9千8百万円、未成工事支出金が59億9千7百万円、増加したこと等によるものです。

負債合計は、342億7千8百万円で前連結会計年度末より、58億1千2百万円増加しました。これは、支払手形・工事未払金が31億8百万円、電子記録債務が12億3千4百万円、未成工事受入金が10億5千6百万円、増加したこと等によるものです。

純資産は、461億1千3百万円で前連結会計年度末より、11億1百万円増加しました。これは、利益剰余金が6億6千3百万円、その他有価証券評価差額金が3億5千7百万円、増加したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

2019年3月期の通期業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間の実績および今後の見通しを勘案し、本日公表の「2019年3月期第2四半期累計期間業績予想と実績値との差異および通期業績予想の修正に関するお知らせ」のとおり、連結、個別とも2018年5月9日公表の予想数値を修正しております。

なお、当社は、2018年9月28日にJXTGホールディングス株式会社およびその子会社であるJXエンジニアリング株式会社との間で、2019年4月1日を効力発生日の目途とする、当社とJXエンジニアリング株式会社との経営統合の実施を目指すことについての基本合意書を締結いたしました。詳細につきましては、2018年9月28日に公表しました「JXエンジニアリング株式会社との経営統合に関する基本合意書の締結のお知らせ」を参照ください。

2. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,585,077	8,820,524
受取手形・完成工事未収入金	38,321,311	39,193,536
電子記録債権	1,218,153	2,317,047
未成工事支出金	6,048,158	12,045,574
その他	617,675	224,774
貸倒引当金	△23,641	△24,860
流動資産合計	55,766,736	62,576,596
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,984,108	2,918,092
土地	7,028,428	7,115,528
その他（純額）	833,882	922,030
有形固定資産合計	10,846,419	10,955,651
無形固定資産	173,234	232,655
投資その他の資産		
投資有価証券	5,810,446	6,334,551
関係会社株式	329,400	—
長期前払費用	7,409	11,115
繰延税金資産	397,074	128,731
その他	268,936	274,011
貸倒引当金	△122,008	△121,596
投資その他の資産合計	6,691,259	6,626,812
固定資産合計	17,710,913	17,815,119
資産合計	73,477,649	80,391,716

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金	13,302,580	16,410,658
電子記録債務	9,011,791	10,246,736
短期借入金	251,004	233,004
未払法人税等	707,468	1,409,266
未成工事受入金	389,014	1,445,383
工事損失引当金	1,600	—
完成工事補償引当金	37,500	48,950
賞与引当金	1,267,999	875,812
役員賞与引当金	4,500	2,780
その他	1,244,364	1,403,361
流動負債合計	26,217,822	32,075,953
固定負債		
長期借入金	91,451	72,449
繰延税金負債	1,474	4,522
役員退職慰労引当金	75,297	84,092
退職給付に係る負債	1,905,250	1,842,602
その他	174,676	198,977
固定負債合計	2,248,149	2,202,644
負債合計	28,465,972	34,278,597
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,754,473	2,754,473
資本剰余金	1,688,884	1,688,884
利益剰余金	38,247,088	38,910,830
自己株式	△39,734	△40,049
株主資本合計	42,650,710	43,314,138
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,904,815	2,262,409
為替換算調整勘定	△59,957	△65,593
退職給付に係る調整累計額	△256,396	△217,215
その他の包括利益累計額合計	1,588,461	1,979,601
非支配株主持分	772,505	819,379
純資産合計	45,011,677	46,113,119
負債純資産合計	73,477,649	80,391,716

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)
完成工事高	45,067,573	43,789,466
完成工事原価	39,577,513	38,228,215
完成工事総利益	5,490,060	5,561,251
販売費及び一般管理費	1,962,164	1,972,779
営業利益	3,527,895	3,588,472
営業外収益		
受取利息	7,301	1,225
受取配当金	52,840	65,812
受取賃貸料	57,896	45,859
為替差益	49,064	—
その他	59,380	38,519
営業外収益合計	226,484	151,417
営業外費用		
支払利息	11,572	2,242
売上割引	3,764	—
為替差損	—	17,181
その他	40,840	13,468
営業外費用合計	56,176	32,892
経常利益	3,698,203	3,706,996
特別利益		
固定資産売却益	85	1,331
特別利益合計	85	1,331
特別損失		
固定資産売却損	893	55
固定資産除却損	324	140
特別損失合計	1,217	195
税金等調整前四半期純利益	3,697,071	3,708,132
法人税、住民税及び事業税	1,013,643	1,117,411
法人税等調整額	127,416	93,645
法人税等合計	1,141,060	1,211,056
四半期純利益	2,556,010	2,497,075
非支配株主に帰属する四半期純利益	85,970	47,899
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,470,040	2,449,175

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)
四半期純利益	2,556,010	2,497,075
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	510,935	358,568
為替換算調整勘定	△47,433	△5,635
退職給付に係る調整額	61,551	39,180
その他の包括利益合計	525,053	392,113
四半期包括利益	3,081,064	2,889,189
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,994,257	2,840,314
非支配株主に係る四半期包括利益	86,806	48,874

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	3,697,071	3,708,132
減価償却費	206,647	217,883
のれん償却額	—	4,229
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△9,572	△741
完成工事補償引当金の増減額(△は減少)	6,410	11,450
工事損失引当金の増減額(△は減少)	12,900	△1,600
賞与引当金の増減額(△は減少)	△328,397	△393,335
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△2,250	△1,720
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	25,001	△6,693
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△23,112	8,794
受取利息及び受取配当金	△60,142	△67,037
支払利息及び手形売却損	11,572	2,254
為替差損益(△は益)	△38,782	15,072
固定資産売却損益(△は益)	807	△1,276
固定資産除却損	324	140
売上債権の増減額(△は増加)	3,770,004	△1,728,585
未成工事支出金の増減額(△は増加)	△2,363,515	△5,979,391
仕入債務の増減額(△は減少)	△214,914	4,276,334
未成工事受入金の増減額(△は減少)	323,073	1,062,741
未払消費税等の増減額(△は減少)	△864,956	168,055
その他	△226,012	267,393
小計	3,922,156	1,562,099
利息及び配当金の受取額	60,142	67,037
利息の支払額	△11,572	△2,254
法人税等の支払額	△1,444,396	△428,402
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,526,329	1,198,481
投資活動によるキャッシュ・フロー		
長期性預金の預入による支出	△28,204	△2,005
長期性預金の払戻による収入	6,000	—
有形及び無形固定資産の取得による支出	△121,570	△214,514
有形及び無形固定資産の売却による収入	1,017	1,653
投資有価証券の取得による支出	△4,233	△4,562
貸付けによる支出	△151,120	△140
貸付金の回収による収入	140	1,070
関係会社株式の取得による支出	△230,000	—
その他	51,179	△8,696
投資活動によるキャッシュ・フロー	△476,791	△227,196

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	73,000	△18,000
長期借入金の返済による支出	△16,668	△19,002
自己株式の取得による支出	△167	△315
配当金の支払額	△1,938,008	△1,800,212
非支配株主への配当金の支払額	△2,000	△2,000
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△8,145	—
その他	—	△2,490
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,891,989	△1,842,020
現金及び現金同等物に係る換算差額	△7,706	△17,390
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	149,842	△888,126
現金及び現金同等物の期首残高	10,540,307	9,456,464
連結の範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	—	121,567
現金及び現金同等物の四半期末残高	10,690,149	8,689,906

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自平成2017年4月1日至2017年9月30日)

当連結グループは、報告セグメントがエンジニアリング業のみであり、当連結グループの業績における「その他」の重要性が乏しいため、記載を省略しております。なお、「その他」は不動産の賃貸、保険代理店業務などであります。

当第2四半期連結累計期間(自平成2018年4月1日至2018年9月30日)

当連結グループは、報告セグメントがエンジニアリング業のみであり、当連結グループの業績における「その他」の重要性が乏しいため、記載を省略しております。なお、「その他」は不動産の賃貸、保険代理店業務などであります。